「合併10年7ピール」

わたしたちは、合併から10年をむかえ、これからのまちづくいに向け、次代を担う子どもたちとともにアピールします

- 1 わたしたちは、子どもたちが、「誇り」と「自信」を持ち、郷土愛にあふれたまちづくりをすすめます
- 2 わたしたちは、11地域の個性を磨きながら、連携交流を 深め、一体感のある調和したまちづくりをすすめます
- 3 わたしたちは、地域の課題には、みんなで考え、汗をかきながら解決へ向け努力します



11地域の個性が輝き調和。 新たなステージへ

合併10周年記念事業を開催

11市町村が一つになった長岡市は、共存共栄を基本理念に合併地域に支所と地域委員会を設置し、各地域で個性を活かしたまちづくりを進めてきました。

10年の歩みのなかで、市民が自ら考え、行動し、他との交流を深めたことで、地域に誇りと自信が生まれ、地域の魅力や、長岡のまちづくりの原動力である市民力と地域力は合併前よりも確実に高まっています。

合併10年となる今年は、改めて地域の宝を見つめ直し、調和しながら長岡市全体の魅力を高めていくため、さまざまな合併記念事業を開催し、市民と地域がさらに輝くまちづくりを進めていきます(合併の経過及び合併後の主な取り組みは別紙1を参照ください)。

1 合併10周年キャッチフレーズ

「あなたの長岡 わたしの長岡 ~11地域の個性が醸し出す豊かなハーモニー~」

長岡市の合併は、各地域の「市民力」「地域力」を活かし、個性を伸ばしながら長岡市全体として調和したまちをつくっていくものです。キャッチフレーズは、これまで別々の地域だった「あなたの長岡」が、合併で一つになったことで「わたしの長岡」になり、それぞれの個性を尊重しながら、さらに磨きをかけ、誇りと自信を持てるまちにしたいという気持ちを表現しています。

2 合併10周年ロゴマーク

デザイン……長岡造形大学視覚デザイン学科 4 年 松井美楠子 (みなこ) さん コンセプト… 1 1 地域の個性と輝き

内容………個性という意味合いや楽しさを伝えるため11色をバランスよく配色。 活用方法……キャッチフレーズと合わせ合併10年関連の印刷物、バッジ等に使用

3 合併10周年の主な取り組み

- (1) アオーレ誕生記念祭・感謝のつどい
 - ○日時 5月9日(土曜日)・10日(日曜日) 午前10時から午後5時まで(10日は午後4時まで)
 - ○会場 アオーレ長岡、周辺商店街
 - ○内容 合併地域のご当地グルメ広場、地域の宝を語るトークショーなど
- (2) 合併10周年市民のつどい
 - ○日時 5月24日(日曜日)午後1時から3時30分まで
 - ○会場 アオーレ長岡
 - ○内容 【第1部】記念式典(市歌の全員合唱、合併功労者表彰ほか) 【第2部】記念講演
 - ・講師: 増田寛也氏(前岩手県知事・元総務大臣)
 - ・演題「地方創生元年における地方発の取り組み」
- (3)「越後長岡ふるさと会」(仮称)
 - ○趣旨 長岡出身者による20団体が一同にに会し、新たにオール長岡の連 合体を設立することで一体感を醸成
 - ○日時 5月31日(日曜日)正午から2時30分まで
 - 〇会場 東天紅上野店 (東京・上野)
 - 〇内容 設立総会及び記念祝賀会
 - ・阿木耀子さんと「ひふみレインボー」による合唱
 - ・「故郷はひとつ」の披露
- (4) 長岡まつりで「合併10周年ミュージックスターマイン」打ち上げ
- (5) 各地域でミ・アモーレプロジェクトと連動したイベント 中之島産業まつり、こしじ秋まつり、越後みしま竹あかり街道、山古志フェア、 もちひとまつり(小国)、生涯学習フェスティバル in わしま、寺泊港まつり、 とちおまつり、楽山苑ライトアップ(与板)、川口まつり ほか
- (6) 地域の宝磨き上げ事業のスタート
 - ○各地域の宝(別紙2)に係わる住民団体を支援
- (7) 市民企画事業補助金の創設
 - ○市民発案による合併10周年記念イベントへの支援 公募により選考(上限100万円を補助)

4 地域委員会

地域委員会は、支所と連携しながら、まちづりを進めてきました。10年目となる今期は、選出区分に「地域活動団体代表」と「公募」を追加し、今まで以上に「市民」と「地域」が主役のまちづくりを進めていきます。

- ・任期…平成27年4月1日から平成29年3月31日まで
- ・人数…133人(別紙3のとおり、会見終了後に委嘱状交付式を行います)

(問い合わせ:地域振興戦略部 電話39-2260)